

Safe Volu

(Former First Aid)

静岡県赤十字安全奉仕団機関紙 No.46 平成18年2月1日発行

「西部地区研修会」の詳細が決定しました！

1月号でも紹介しました「西部地区研修会」の詳細が決定いたしました。多くの皆さんから参加希望をいただき、当日は33人で研修します。この研修会は本団の前身の「救急奉仕団」当時から恒例行事であり、団員以外に西部地区の赤十字講習指導者が集います。来年度からは、団全体として団員研修会を企画しますので、地区研修会は今年度で最後となります。「西部地区研修会」は次のとおりです。

- 1 月 日 平成18年2月4日(土) 午後1時00分から4時30分まで
- 2 場 所 浜松市東田町 「浜松まちづくりセンター」(JR浜松駅から徒歩5分程度)
- 3 内 容 (1)「AHAガイドライン2005」関係の最新情報(ここが変わる!)
(2)愛知万博「国際赤十字・赤新月パビリオンスタッフ」からの報告
(3)dERUについて 他
- 4 その他 参加者多数につき、申し込みを終了させていただきました。

(訓練・研修部会)

新年度に向けて・・・多くの活動の場を御紹介ください

今年度も後二ヶ月となりました。年度末を迎えるにあたり、今年度の活動の総括と来年度の活動計画を準備しなければなりません。今年度は年度途中に「安全奉仕団」へ移行したこともあり、新事業を計画する時間も無く過ぎてきましたが、来年度は「県民の安全に奉仕する」ために、より多くの活動を計画していきたいと思えます。皆さんの身の回りで、「困っている」ことや「何とかしたい」ことでボランティアの必要があれば、何なりと本団事務局(Eメール:safevolu@yahoo.co.jp)まで御相談ください。

国内向け緊急対応ユニット(dERU)展開訓練について

既に「赤十字しずおか」でも紹介されていますが、支部に「国内向け緊急対応ユニット(dERU)」が配備されることに伴い、近々その展開訓練が引佐赤十字病院を会場として開催されます。訓練の詳細につきましては、支部担当課から連絡があり次第、ホームページ上で紹介をしていく予定ですので、今しばらくお待ち下さい。今後は、医療救護活動の救護班のタスクとして、本団の活躍が期待されていますので、dERUの展開については全ての団員が必ず実施できるようにしていきたいと思えます。

(訓練・研修部会)

今月の眼(見た)・耳(聴いた)！「流行中、嘔吐下痢・インフルエンザ」

インフルエンザの予防対策はされていますか？インフルエンザ同様、この季節のもうひとつの代表的な疾患『嘔吐下痢症』が流行してきています。その名の通り、嘔吐・下痢が主な症状で、熱が出ることもあります。吐き気の強い間は、しばらく何も飲まず胃を空にすると良いでしょう。吐き気が落ち着いてからごく少量ずつを何回にも分けて水分を摂ります。イオン飲料・湯冷まし・番茶等が良いでしょう。みかん・オレンジ・いちご系のジュースは、避けてください。下痢だけになったら、消化の良いものを少しずつ食べるようにします。油を使ったもの・身体を冷やす食物は、避けてください。

唇が乾いて尿の量が少ないなど、脱水症を起こしてしまうと、点滴治療や入院が必要になることもあります。症状が重いときには、早めに医療機関を受診しましょう。

(機関紙・広報部会)